

(令和6年度補正分) 令和7年度愛知県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 愛知県小牧市
本事業の担当部局名 こども未来部出会い・結婚支援室

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		結婚支援事業(婚活イベント開催事業)				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		3,410,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	3,410,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,410,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	3,410,000	0	0	0	0	3,410,000
	対象経費支出予定額	3,410,000	0	0	0	0	3,410,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 昨年度に引き続き、結婚を希望する方の出会いの機会づくりを目的としたイベント開催や結婚に対する悩みなどが相談できる体制を整える。 また、結婚を望む方が将来のライフデザインを希望を持って描けるようライフイベントについて考えるセミナーを開催する。 併せて、結婚に向けた準備に経済的な不安を抱える若年世代に対して、一定の所得以下の新婚世帯を対象に引越し費用や家賃の一部を支給する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する方の出会いの機会づくりを目的としたイベントを開催するもの。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベントの開催	結婚を希望する方の出会いの機会づくりを目的としたイベントを開催するもの。イベント参加者は事前にセミナーを受講し、そこで学んだことが活かせるものとする。また、イベント参加者に対して結婚に対する不安や悩みに対する相談体制を整える。 ・対象: 県内在住・在勤の20歳以上45歳程度の独身者(内容によって変動あり)※女性は年齢要件のみ ・内容: スポーツなど共通の趣味のイベント、少人数で行う会話重視のイベント、単なる婚活イベントではなく、考え(価値観)がある人が集まる工夫や事前セミナーとして結婚後のライフデザインなどを共有できる機会となるような、より結婚に繋がるようなイベントなど 計5回×20～50人(予定) ・その他: 参加者には、イベントまでに婚活に関するスキルアップを目的としたセミナーを受講した上で、イベントに参加し、イベント終了後には引き続き相談できる体制を整える。				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 昨年度は年8回イベントを開催し、イベント中のマッチングやその後の交際に繋がるなど、一定の成果があった。 今年度は実施回数を減らしながらも、より効果的なイベントとするため、単なる出会いの機会づくりではなく、価値観のあう人が集まるイベントなどを開催する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子育てができるまちだと思ふ保護者の割合		%	↑ (R6年度)	89.6 (R3年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.39 (H30～R4)	
	婚姻件数		件	553 (R5時点)	
	婚姻率			3.8 (R5時点)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	セミナー及び婚活イベントへの参加者数	人	200 (R7年度)	350 (R6年度見込)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				